

「古代蓮とさきたま古墳群サイクリング」

開催は、古代蓮の開花時期に合わせて、7月4日（木）を予定しています。高崎線の「行田」駅に、10時ころ集合し、駅前の行田市観光案内所でレンタサイクルを借ります。自転車はシティサイクルが無料ですが、電動アシスト付きは500円で借りられます。

想定コースは、行田駅をスタートしまず忍城へ。忍城は室町時代中期の築城で、豊臣秀吉の関東平定の際、石田三成の水攻めに耐えたことで、「忍の浮き城」の別名があります。となりに行田市郷土博物館があり200円で見学出来ます。忍城を出て、水城公園を經由し、忍川を越えると、「さきたま古墳公園」に到着です。この付近の「さきたま」という地名が「埼玉県（さいたま）」の名前の由来になったとのこと、県名発祥の碑があります。この古墳は、いまから千数百年前に作られ、大きなものが9基あり、発掘されたのはまだ2基だそうです。園内の駐車場に自転車を止め、散策します。はにわの館では有料ですが、はにわ作り体験が出来、「さきたま史跡の博物館」では勾玉作り体験が出来ます、時間との相談ですね。昼食はこの公園で取ることになるでしょう。

午後は「古代蓮の里」へ向かいます。道は忍川沿いのサイクリングロードになります。古代蓮は、土木工事で偶然種が出て来て、2,000年の眠りから覚めたとのこと。我々はきっとピンクの古代蓮の開花を見ることが出来るでしょう。古代蓮の池の隣には、「田んぼアート」がありますが、見ごろが9月ですので旬はみられません。生育途中なら見られるでしょう、希望者は50mの展望タワーでどうぞ。

帰りは、行田駅へ向かいます、古代蓮の開花時期なので、人出も多いと予想されます、注意しながらの運転で、駅前の行田市観光案内所へ到着しレンタサイクルを返却します。その後、懇親会を予定しています。

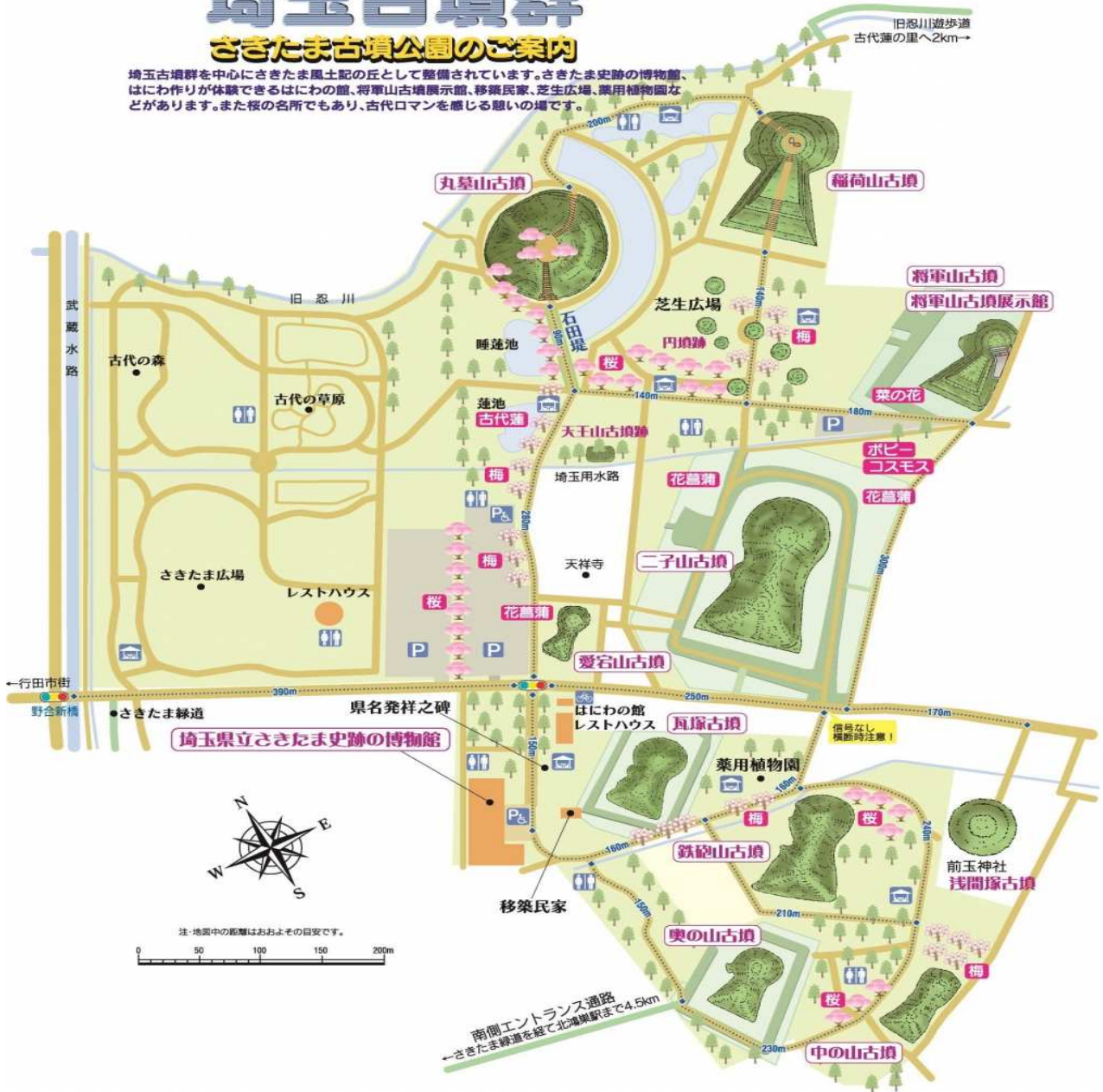
レンタサイクルで、廻ることでいろいろな所を巡ることが出来ます。是非皆様のご参加お待ちしております。 企画幹事 小松



埼玉古墳群

さきたま古墳公園のご案内

埼玉古墳群を中心にさきたま風土記の丘として整備されています。さきたま史跡の博物館、はにわ作りが体験できるはにわの館、将軍山古墳展示館、移築民家、芝生広場、薬用植物園などがあります。また桜の名所でもあり、古代ロマンを感じる趣の場です。



◆行田市指定天然記念物 行田蓮（古代蓮）◆